



この度の新型コロナウイルス禍により被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。
そして、感染拡大防止のために尽力されている医療従事者をはじめとする多くの方々に深く敬意を表します。
一日も早い収束に向けてみんなで協力して乗り越えていきましょう。

入学式(5月20日)

今年度88名の新入生を迎えました。

新型コロナウイルス感染症対策として、「3つの密」を避けるため縮小した入学式(1つのクラスを2つに分け、生徒のみの、放送による式典)となりました。

異例づくめの高校生活のスタートとなりましたが、一日も早く本吉響高校の生活に慣れ、一人ひとりが持つ豊かな才能をこの桜が丘で思う存分発揮して欲しいと心から願っています。



入学式式辞

暖かな春の季節もすでに終盤を迎え、校庭の木々の芽も柔らかな新緑色を装い、日々強まる日差しに夏の移ろいを感じさせられる季節となりました。今年度は例年より1ヶ月以上遅れての、しかも入学生のみで教室で行う異例の入学式となりました。

本来であれば新入生、保護者の皆様そして教職員が一堂に会する式場にて入学式を盛大に挙げる予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、このような不慮な状況で入学式を行わざるを得ないことを、大変申し訳なく思うとともに、皆様のご理解をいただきたく存じます。

入学を許可いたしました88名の新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。在校生、教職員一同、皆さんを心から歓迎いたします。本日、延期となっていた入学式を迎え皆さんの胸中はいかかなものでしょうか。新型コロナウイルスの影響で大きな不安を抱えていた入学生さんの皆さんの胸中も、本日、入学式を迎えられたことで、晴れて高校生になった喜びと希望に今は満ち溢れていることと思います。この先、今のこの気持ちを決して忘れず、本校で実りある充実した高校生活を送っていただきたいと思っております。

本校は、昭和21年旧本吉町の支援のもと、宮城県津谷農林学校として開校しました。以来75年の歴史を数え、地域とともに歩む中で、津谷農林高等学校、津谷高等学校と校名を変え、平成11年総合学科への改編に伴い、現在の本吉響高等学校となりました。卒業生は一万一千人を超え、同窓生は様々な分野で活躍しています。新入生の皆さんには、この輝かしい本校の歴史と伝統を受け継ぐとともに、新たな未来を創造していくことを期待したいと思います。

そこで新入生の皆さんには「一期一会」そして「出会い」についてお話ししたいと思います。

皆さんは「一期一会」という言葉を聞いたことがありますか。この言葉は、元々は茶道の心得を表したものでありますが、いろいろな事柄を一生に一度だけの機会ととらえ、物事に向き合い接する。次があるから、今日はこれくらいで、というのではなく、一瞬一瞬を大切に誠実に過ごしていきたいという意味で使われる言葉と理解しています。

これから高校生活を送る新入生の皆さんは、同級生や先輩、そして先生方など、多くの「出会い」が待ち受けています。その中にはきっと、皆さんの人生に大きな影響を与える大切な「出会い」もあることでしょう。だからこそこれからは、「一期一会」の気持ちで、多くの人との貴重な出会いをたくさんしてほしいと思っています。

保護者の皆様に申し上げます。ご入学おめでとうございませう。教職員一同心より歓迎いたします。高校時代は多感な時期であり、大変指導が難しい面もありますが、お子様の人生にとって重要な時期でもあります。健やかな成長を願う中で、学校も家庭も変わりありません。特に今年度は新型コロナウイルスの影響で、様々な行事が縮小されることが予想され、直接的な集会などは制限せざるを得ない状況になっています。ご家庭には文書、または一斉メール等で連絡する場面が多数で出てくることと思いますが、この困難な時にこそお互い連携して教育にあたっていくことが必要だと思いますので、ご家庭でのご理解、ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

最後に新入生諸君がこれから充実した高校生活を送り、高校三年間で大いに成長されますことを祈念して式辞といたします。

令和2年5月20日

宮城県本吉響高等学校 校長 角田 泰幸

第105号

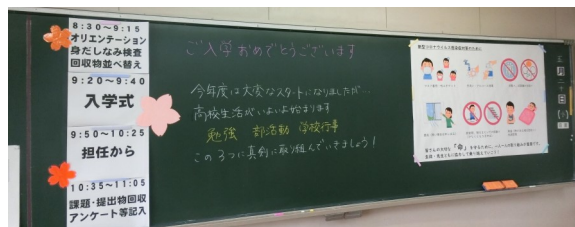
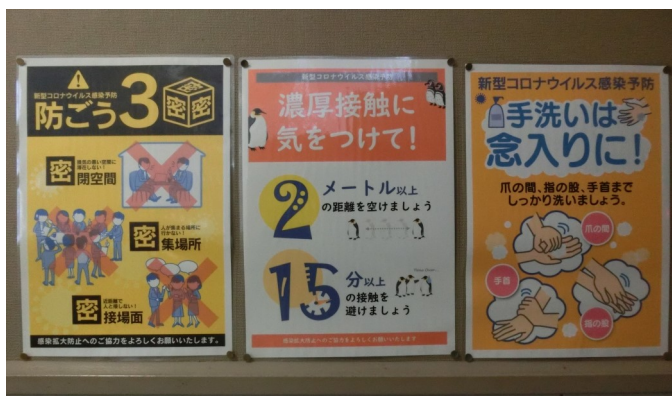
2020. 6. 1



宮城県本吉響高等学校

ひびき通信

響フォトギャラリー（臨時休業期間）



宮城県本吉響高等学校

〒988-0341 宮城県気仙沼市本吉町津谷桜子2-24

電話 0226(42)2627 FAX 0226(42)2628

ホームページアドレス <https://hibiki-h.myswan.ed.jp/>